

長門医療圏地域医療構想 病床機能等医療のあり方検討部会

(令和元年度第1回) 議事概要

【日時】 令和元年8月8日(木) 18:00 ~ 19:30

【場所】 長門健康福祉センター 2階会議室

【出席者】 市医師会及び病院関係者 等

- 令和元年度の地域医療構想調整会議の主な協議事項等について説明を行った。
- 有床診療所について、地域医療構想の達成に向けた対応方針を協議した。
- 山口県保健医療計画の別冊として策定する「外来医療に係る医療提供体制の確保に関する計画」等について説明を行った。

【議事内容】

1 平成30年度(2018年度)病床機能報告の結果・分析等に基づく各構想区域の方向性について

県医療政策課から、令和元年度地域医療構想調整会議の主な協議事項及び平成30年度病床機能報告結果等について説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

2 令和7年(2025年)に向けた(具体的)対応方針の決定について

事務局から、有床診療所の「医療機関2025プラン」等の今後の方針及び具体的な計画について、現在の状況も踏まえた説明を行った後、休棟等を有する診療所の稼働していない理由と今後の運営の見通し等について説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

3 「外来医療に係る医療提供体制の確保に関する計画」の策定について

県医療政策課から、第7次山口県保健医療計画の別冊として策定する「外来医療に係る医療提供体制の確保に関する計画」について説明を行った。

(主な意見・質問等)

- 外来医療機能に関する情報を可視化し、情報提供することに加え、継承を含む新規開業者への支援も必要と考える。
- 今後、地域医療提供体制を確保する上で、医療機器の効率的な活用等を踏まえた設備の運営費や維持管理費、人件費等について診療報酬で対応できるのか危惧している。

4 「医師確保に関する計画」の策定について（情報提供）

県医療政策課から、第7次山口県保健医療計画の別冊として策定する「医師確保に関する計画」について、情報提供を行った。

（主な意見・質問等）

- 今後、地域枠入学者や奨学金を受けた地元出身医学生等が卒業し、地域の医師として増えてくるため、地域医療への貢献を期待したい。
- 当医療圏への観光客の増加に伴い、救急対応への負担も増加しており、人材及び設備等に対するサポートが必要と考える。

5 その他 令和元年度（2019年度）医療機能分化連携推進事業について

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし